

保健事業について

令和7年7月29日

那珂川市健康福祉部 健康課

市民特定健 (検) 診業務

がん・その他検診内容と自己負担金

健(検)診内容	対象年齢(令和8年3月31日時点)					備考
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代 [※]	
大腸がん検診 (便潜血検査) 		● 1,000円 <small>※のみ実施</small>	● 500円	● 500円	● 500円 <small>(70歳～無料)</small>	
胃がん検診 	内視鏡検査			● 3,000円	● 3,000円	・2年に1回、50歳以上の人のみ実施 ・当該年度中に内視鏡検査または胃がんX線検査のどちらかのみ受診できます
	胃がんX線検査 		● 3,200円	● 1,600円	● 1,600円	● 1,600円 <small>(70歳～無料)</small>
肺がん検診・ 結核検診 (胸部X線検査) 		● 1,100円	● 600円	● 600円	● 600円 <small>(70歳～無料)</small>	・65歳以上の人には結核検診もセットで行います(無料)
乳がん検診 (マンモグラフィ) 			● 1,200円 <small>(70歳未満のみ実施)</small>	● 1,200円	● 1,200円 <small>(70歳～無料)</small>	・2年に1回、女性のみ実施 ・ターゲティング対象(昭和59年4月2日～昭和60年4月1日)の人は、前年度に受診していても受診することができます
子宮頸がん検診 (細胞診・内診) 	● 1,200円 <small>(ターゲティング対象者は無料)</small>	● 1,200円	● 1,200円	● 1,200円	● 1,200円 <small>(70歳～無料)</small>	・2年に1回、女性のみ実施 ・ターゲティング対象(平成16年4月2日～平成17年4月1日)の人は、前年度に受診していても受診することができます
前立腺がん検診 (PSA血液検査) 				● 1,980円	● 1,980円	男性のみ実施
喀痰検査 				● 1,600円	● 1,600円 <small>(70歳～無料)</small>	50歳以上で喫煙指数400以上の人 (喫煙指数=1日本数×喫煙年数)
節目健(検)診 	骨粗しょう症 検診 (骨塩定量検査) 		40歳 45歳	50歳 55歳	60歳 65歳 70歳	40、45、50、55、60、65、70歳の 女性のみ実施
	歯科健診 (虫歯・歯周 病状態確認、 口腔衛生指導) 	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳 70歳

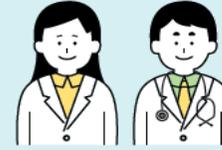
減免制度 次の人は料金の減免制度があります

- ・40歳以上で生活保護受給世帯の人(前立腺がん検診は除く)
- ・40歳以上で市民税非課税世帯の人(特定健診と前立腺がん検診、胃内視鏡検査、歯科健診は除く)

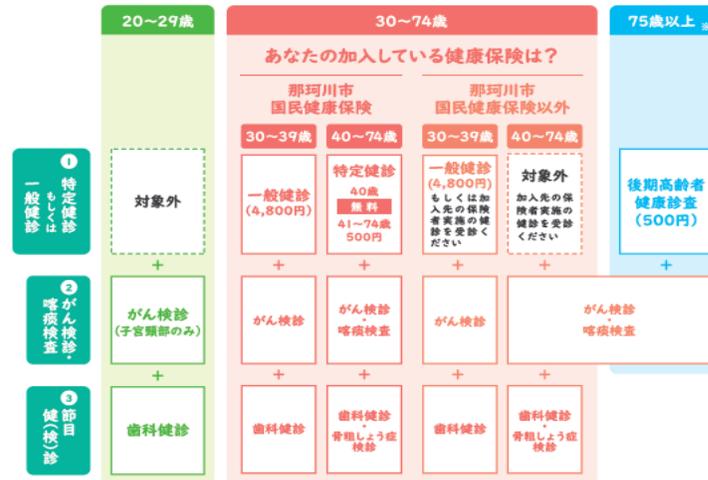
市民健(検)診及び受診券に関する問い合わせ 那珂川市保健センター ☎092-953-2211(代表)

後期高齢者健康診査受診票に関する問い合わせ 福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092-651-3111

令和7年度 那珂川市 市民健(検)診



令和8年3月31日時点のあなたの年齢は？



※1 令和7年度中に75歳になる人は、誕生日以降は後期高齢者健康診査を受診ください。

- ・後期高齢者健康診査の受診票や実施医療機関については、福岡県後期高齢者医療広域連合にお問い合わせください。(TEL:092-651-3111)
- ・40歳以上の生活保護受給者で健康保険未加入の人は、一般健診(無料)とがん・その他検診を受診できます。

特定健診・一般健診(基本となる健診)

検査項目 身体計測・血液検査(脂質・血糖・肝機能・腎機能)・血圧測定・尿検査(尿糖・尿蛋白・尿潜血)・問診・医師の診察
 ※特定健診の結果において、医師が必要と認めた場合のみ心電図・眼底検査・貧血検査を実施(一般健診では実施しません)

受診方法 ①集団健診 または ②個別健診 ※30～39歳対象の一般健診は集団健診のみ実施

特定健診を受ける代わりに人間ドックを受ける人には、人間ドックにかかる費用の一部を助成します。
 詳細は保健センターへお問い合わせください。

発行：那珂川市後期健康福祉部健康課 TEL:092-953-2211

電話勧奨

特定健診受診率向上を図るため、健診未受診者に対し受診勧奨台帳を利用し、電話での受診勧奨を行う。健診受診の必要性についての説明を行うことで、被保険者の健康づくりへの関心を高め、生活習慣病等の予防を図ることによる医療費の削減を目的とする。

【6月～9月】

- ①前年度（R6）の年度途中国保加入者 ②R7年度40歳の者
- ③骨粗鬆症検診対象者（国保加入者）④糖尿病性腎症ハイリスク者（健診未受診者）
- ⑤乳がん無料クーポン対象者（41歳）

【7月と9月】

- ・令和6年度2月・3月に初めて健診を受けた人

【年2回】

- ・勸奨はがき送付者（送付後3週間程度を目安に）

【11月以降】

- ・医療情報収集事業対象者（送付後3週間程度を目安に）

【毎月】 ※健診申込締切10日前くらいから集中的に電話をかける

- ①前年度（R6）の同月に集団健診を受けている者（当月健診〆切前に）
- ②前々年度（R5）の同月に集団健診受診しているが、前年度（R6）未受診の者
- ③前年度（R6）の前月に個別健診を受診しており、R7年度の翌月個別健診結果が届いた後で未受診が確認された者
- ④前々年度（R5）の同月に個別健診を受診している者
- ⑤国保年度途中加入者

ハガキ勸奨

データ分析受注者が独自に開発した人工知能を用いて、効率的・効果的な受診勸奨を実現するためのデータ分析業務を行い、対象者の特徴別に7つのグループに分類。対象者にあわせたハガキを送付する。

年3回の勧奨（R6実施）

①8月

過去の間診項目や健診結果・AI分析結果により、対象者のタイプ分けと受診行動に移りやすい対象者を抽出し、タイプ別に7種類のハガキを送付。

②11月

受診行動の移りやすさと、過去の受診パターンにより抽出した対象者へ集団健診が終わる旨のハガキを1種類送付。

③2月

保健センター職員が送付。集団健診終了時点の未受診者に対し、個別健診を勧める内容のハガキを送付。

料金別納郵便

那珂川市の特定健診

国が定めた年に一度の健康診断です。
必ず受けてください。

再度のお知らせ

※受診券は6月中旬にお送りしております。
那珂川市保健センター
〒811-1290 福岡県那珂川市西隈1丁目8番1号
電話:092-953-2211(代表)

特定健診の詳細内容は中面をご覧ください

健診は、安心と健康へのみちしるべ。
生活習慣病は自覚がないまま進行する病気。
健診は、ささいな変化を早期に見つけ、あなたを守ります。
毎年欠かさず受けましょう。

<p>かかる時間</p> <p>約 1 時間*</p> <p>わずかな時間で終わります。 ※検査にかかる時間は目安です。混雑状況等により異なります。</p>	<p>検査内容</p> <p>血液検査 血圧測定 尿検査 身体測定 診察・問診</p>
<p>かかる費用</p> <p>500 円</p> <p>個人で受けると約8,000円かかる検査です。</p>	<p>検査で兆候がわかる病気</p> <p>●糖尿病 ●慢性腎臓病 ●高血圧症 ●胆石症 ●脂質異常症 ●アルコール性肝炎 ●動脈硬化症 ●脂肪肝 など</p>



料金別納郵便

那珂川市の特定健診

国が定めた年に一度の健康診断です。
必ず受けてください。

再度のお知らせ

※受診券は6月中旬にお送りしております。
那珂川市保健センター
〒811-1290 福岡県那珂川市西隈1丁目8番1号
電話:092-953-2211(代表)

特定健診の詳細内容は中面をご覧ください

特定健診は健康状態の
“見える化”ができます。



1年のうち、たった**1時間***で、手軽に健康チェック。
毎年受けるだけで、経年変化も見つけられます。
さあ今年も、特定健診で健康対策しましょう!



〈検査で兆候がわかる病気〉

糖尿病	慢性腎臓病
高血圧症	胆石症
脂質異常症	アルコール性肝炎
動脈硬化症	脂肪肝 など

〈かかる費用〉

500 円 個人で受けると
約8,000円
かかる検査です。

〈検査内容〉



集団健診予約の利便性の向上

- ・ 通話料無料の予約センター設置
- ・ 24時間受付可能なウェブ予約の開始

夜間健診・レディースデーの実施

- ・ 17時から20時の夜間健診（年1回）
- ・ 受診者が全て女性のみのおレディースデー（年1回）
- ・ 託児の実施（年3回）

『第3期データヘルス計画』
『第4期特定健康診査等実施計画』
について

第3期データヘルス計画【概要】

I 基本的事項

【基本的理念】那珂川市国民健康保険被保険者の健康の保持・増進を推進していくことで、被保険者の医療費の負担が過大なものとならず、生活の質を確保でき、健康寿命が延伸することを旨とする。

【計画期間】令和6年度から令和11年度（6年間）
【策定根拠】高齢者の医療の確保に関する法律 国民健康保険法

現状

>医療

- ・総医療費はH28以降横ばいだが、一人あたり医療費は増加している。
- ・入院に係る医療費の割合が、同規模自治体よりも高い。
- ・総医療費のうち、脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全（人工透析含）に係る入院医療費割合、発生件数は県平均よりも高い。
- ・重複・多剤服薬者がR2より増加している。

>健診

- ・特定健診受診率は増加傾向にあるが、40～50歳の未受診者が特に多い。
- ・健診結果における有所見ではHbA1cが一番多く、次に収縮期血圧、LDLコレステロールが多い。
- ・健診受診者のうち、I度高血圧（140/90）以上の人で未治療者が約5割いる。（糖尿病HbA1c6.5以上は4割）

>介護

- ・要介護認定率は16.7%で県平均より低いが、要介護1以上の認定の割合がH28より増加している。
- ・1件あたりの介護給付費がH28より増加している。
- ・要介護認定者の有病状況で、循環器疾患のうち脳卒中が一番高い割合を占めている。

>死亡

- ・心臓病や脳疾患、腎不全を死因とする者の割合がH28より増加している。

II 健康・医療情報等の分析と課題

III 計画全体（評価指標）

評価指標	現状値※	令和11年度時点の目標	評価指標	現状値	令和11年度時点の目標
入院患者の脳出血/脳梗塞件数（千人当たり）	4.42件/9.25件	減少	HbA1c8.0以上の患者数 <small>共通指標</small>	45人	減少
入院患者の虚血性心疾患件数（千人当たり）	5.8件	減少	特定健康診査受診率 <small>共通指標</small>	41.5%	60%
新規人工透析患者数（千人当たり）	0.6人	減少	特定保健指導実施率 <small>共通指標</small>	61.2%	60%
II度高血圧以上患者数（重症化予防）	215人	減少	特定保健指導対象者の減少率 <small>共通指標</small>	19%	25%
LDL160以上の患者数	358人	減少	重複・多剤服薬者数の改善率	48%	50%

※現状値：令和4年4月1日～令和5年3月31日までの実績

健康課題

1. 脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全に占める医療費の割合および件数（千人あたり）が県平均と比べ多い。
2. 健診受診者のうちI度高血圧以上の人が多い。
3. 重複・多剤服薬者が増加傾向である。

対策

1. 脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全の発症予防
2. 原因疾患である高血圧、脂質異常症、糖尿病の重症化予防（特に高血圧）
3. 特定健診による生活習慣病の早期発見
4. 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）による血管障害の防止
5. 重複・多剤服薬による薬害事象の防止

III 計画全体（課題・対策）

IV 個別事業計画

1. 特定健診受診率向上事業
→ 特定健診受診につなぎ健康状態の把握をする
2. 特定保健指導事業
→ 内臓脂肪症候群に着目した生活習慣病対策（生活改善）
3. 健診異常値放置者受診勧奨事業
→ 生活習慣病対策（受診勧奨）
4. 重症化予防事業
→ 重症者生活習慣病対策（受診勧奨）
5. 受診行動適正化指導事業
→ 治療中断生活習慣病対策（受診勧奨）
6. 重複・多剤服薬事業
→ 適正服薬指導